

龍谷法学

第 54 卷 第 4 号

論 説	税理士の「登録」と「登録抹消」に係る考察 ～税理士が関与した2つの「脱税事件」を踏まえて～	浪花 健三
	判例内縁法の新展開（9・完） ～昭和後期の裁判例を中心として～	岡本 詔治
	「法社会学論争」の教訓（十九） —市民法学（ないし市民法論）の<戦前>と<戦後>・ひとつの素描— —昭和初期：牧野英一の民法学（その二・完）—	川角 由和
	取締役会の監督機能と社外取締役の果たすべき役割（3・完）	神吉 正三
	外国人のヒューマンライツ（その2） —ヒューマンライツを保障する国際法の視点	戸塚 悦朗
	チャーチル政権と原爆、1943～1945年（5）	橋口 豊
	戦国大名武田氏における暴力の規制について（9・完）	畠山 亮
	幸徳秋水大逆事件（1911年）の研究（8） ～大逆事件における供述分析：本件判決を根拠づける被告人らの供述とその形成過程（2）～	山田 早紀／浜田寿美男
	ドイツ家庭事件・非訟事件手続法における 関係人の協力義務の規定について（5・完）	浦谷 知絵
研究ノート	ホームレスの人と人権（その1）	石井 幸三
	法解釈学方法論をめぐる一つの序論的考察 —原島重義「法的判断とは何か—民法の基礎理論」（創文社、2002年）を読む—	川角 由和
	幸徳秋水大逆事件（1911年）の研究（9） ～判決の脆弱性（4）～	金子 武嗣
研究報告	ダルクにおける利用者同士及び利用者とスタッフとの 「良好な関係性」に関する研究 谷家 優子／加藤 武士／石塚 伸一	
判例研究	預金の払戻請求における銀行の注意義務 —東京地判令和2・6・9金判1605号52頁—	神吉 正三
翻 訳	ヴァルター・グロップ『刑法総論』（第4版、2015年）（15） （Walter Gropp, Strafrecht Allgemeiner Teil, 4. Auflage, 2015） 金 尚均・玄 守道（監訳）／山本絃之（翻訳）	
	韓国における青年基本法	西村 憲次

目 次

論 説

- 税理士の「登録」と「登録抹消」に係る考察
～税理士が関与した2つの「脱税事件」を踏まえて～ ……浪花 健三… 1 (1013)
- 判例内縁法の新展開 (9・完)
～昭和後期の裁判例を中心として～ ……岡本 詔治… 35 (1047)
- 「法社会学論争」の教訓 (十九)
—— 市民法学 (ないし市民法論) の<戦前>と<戦後>・
ひとつの素描 ——
—— 昭和初期: 牧野英一の民法学 (その二・完) —— ……川角 由和… 69 (1081)
- 取締役会の監督機能と社外取締役の果たすべき役割 (3・完)
……………神吉 正三…109 (1121)
- 外国人のヒューマンライツ (その2)
—— ヒューマンライツを保障する国際法の視点
……………戸塚 悦朗…129 (1141)
- チャーター政権と原爆、1943～1945年 (5) ……橋口 豊…177 (1189)
- 戦国大名武田氏における暴力の規制について (9・完)
……………畠山 亮…195 (1207)
- 幸徳秋水大逆事件 (1911年) の研究 (8)
～大逆事件における供述分析: 本件判決を根拠づける被告人らの供述とその形成過程 (2)～
……………山田 早紀/浜田寿美男…209 (1221)
- ドイツ家庭事件・非訟事件手続法における
関係人の協力義務の規定について (5・完) ……浦谷 知絵…265 (1277)

研究ノート

- ホームレスの人と人権 (その1) ……石井 幸三…317 (1329)
- 法解釈学方法論をめぐる一つの序論的考察
—— 原島重義『法的判断とは何か——民法の基礎理論』(創文社、2002年) を読む——
……………川角 由和…337 (1349)

幸徳秋水大逆事件（1911年）の研究（9）
～判決の脆弱性（4）～……………金子 武嗣……377（1389）

研究報告

ダルクにおける利用者同士及び利用者とスタッフとの
「良好な関係性」に関する研究
……………谷家 優子／加藤 武士／石塚 伸一……447（1459）

判例研究

預金の払戻請求における銀行の注意義務
—東京地判令和2・6・9金判1605号52頁—……………神吉 正三……501（1513）

翻訳

ヴァルター・グロップ『刑法総論』（第4版、2015年）（15）
（*Walter Gropf, Strafrecht Allgemeiner Teil, 4. Auflage, 2015*）
……………金 尚均・玄 守道（監訳）／山本紘之（翻訳）……523（1535）
韓国における青年基本法……………西村 憲次……569（1581）

法学会記事

第54巻総目次

法学会記事

2021年度 法学会研究会

日 時：2021年5月19日（水）15：15～17：15

場 所：龍谷大学 紫英館5階 会議室

報告者：川角 由和 氏（本学法学部 教授）

テーマ：「末弘巖太郎とエールリッヒの法学理論について」

日 時：2021年11月17日（水）13：00～18：45

場 所：龍谷大学 成就館メインシアター（4階ホール）

報告者：岸田 学 氏（農林水産省 課長補佐 食品ロス・リサイクル対策室）

関根 健次 氏（映画プロデューサー）

井出 留美 氏（食品ロス・ジャーナリスト）

テーマ：未来へつなげる新しいライフスタイル

～大学生の食品ロスとSDGsに関する主張～

日 時：2021年12月17日（金）16：55～18：25

場 所：龍谷大学 21号館 601教室

報告者：五十嵐 弘志 氏（特定非営利活動法人マザーハウス理事長）

中島 学 氏（法務省札幌矯正管区長 法学博士）

テーマ：「刑務所で再犯防止はできるか？～回復と処遇のつなぎ方～」

執筆者紹介(掲載順)

浪花 健三	元本学非常勤講師 税理士
岡本 詔治	本学 名誉教授
川角 由和	本学法学部 教授
神吉 正三	本学法学部 教授
戸塚 悦朗	元本学法科大学院 教授
橋口 豊	本学法学部 教授
畠山 亮	本学法学部 教授
山田 早紀	本学犯罪学研究センター リサーチアシスタント
浜田 寿美男	奈良女子大学 名誉教授
浦谷 知絵	本学大学院法学研究科博士後期課程 研究生
石井 幸三	元本学法学部 教授
金子 武嗣	大阪弁護士会
谷家 優子	本学犯罪学研究センター 嘱託研究員
加藤 武士	本学ATA-net研究センター 嘱託研究員
石塚 伸一	本学法学部 教授
金 尚均	本学法学部 教授
玄 守道	本学法学部 教授
山本 紘之	大東文化大学法学部 教授
西村 憲次	元社会福祉従事者・法学修士(龍谷大学)

龍谷法学 第54巻 総目次

論 説

	[号]	通頁
職安法45条、5条の3に係る厚労省の解釈 および『業務取扱要領』の検討 …………… 萬井 隆令	[1]…	1
判例内縁法の新展開 (6) ～昭和後期の裁判例を中心として～ …………… 岡本 詔治	[1]…	27
「法社会学論争」の教訓 (十六) ——市民法学(ないし市民法論)の<戦前>と<戦後>・ひとつの素描—— ——昭和初期：我妻栄の民法学(その一)——…………… 川角 由和	[1]…	59
アフリカと「アフリカの独立」に関する報道と理解 (6) …………… 川端 正久	[1]…	93
歴史認識と日韓の「和解」への道 (その12) —2021年1月8日ソウル中央地方法院判決と国際司法裁判所 …………… 戸塚 悦朗	[1]…	131
経済制裁の法的規律 (2・完) ——対ロシア制裁の検討—— …………… 山田 卓平	[1]…	167
幸徳秋水大逆事件(1911年)の研究 (3) ～危害(大逆)罪の構成要件と予備の処罰～ …………… 金澤 真理	[1]…	203
取締役会の監督機能と社外取締役の果たすべき役割 (1) …………… 神吉 正三	[2]…	453
日本学術会議をめぐる問題…………… 寺川 史朗	[2]…	481
判例内縁法の新展開 (7) ～昭和後期の裁判例を中心として～ …………… 岡本 詔治	[2]…	503
「法社会学論争」の教訓 (十七) ——市民法学(ないし市民法論)の<戦前>と<戦後>・ひとつの素描—— ——昭和初期：我妻栄の民法学(その二・完)——…………… 川角 由和	[2]…	533
アフリカと「アフリカの独立」に関する報道と理解 (7・完) …………… 川端 正久	[2]…	569
歴史認識と日韓の「和解」への道 (その13) ——アジア人権裁判所の創設は可能か？ …………… 戸塚 悦朗	[2]…	603

外国人のヒューマンライツ（その1） —憲法以下の国内法は外国人に対してどのように向き合ってきたのか？戸塚 悦朗	[3]... 721
判例内縁法の新展開（8） ～昭和後期の裁判例を中心として～	岡本 詔治 [3]... 751
「法社会学論争」の教訓（十八） —市民法学（ないし市民法論）の<戦前>と<戦後>・ひとつの素描— —昭和初期：牧野英一の民法学（その一）—	川角 由和 [3]... 781
取締役会の監督機能と社外取締役の果たすべき役割（2）	神吉 正三 [3]... 823
幸徳秋水大逆事件（1911年）の研究（6） ～大逆事件における供述分析：本件判決を根拠づける被告人らの供述とその形成過程（1）～	浜田寿美男／山田 早紀 [3]... 855
税理士の「登録」と「登録抹消」に係る考察 ～税理士が関与した2つの「脱税事件」を踏まえて～	浪花 健三 [4]...1013
判例内縁法の新展開（9・完） ～昭和後期の裁判例を中心として～	岡本 詔治 [4]...1047
「法社会学論争」の教訓（十九） —市民法学（ないし市民法論）の<戦前>と<戦後>・ひとつの素描— —昭和初期：牧野英一の民法学（その二・完）—	川角 由和 [4]...1081
取締役会の監督機能と社外取締役の果たすべき役割（3・完）	神吉 正三 [4]...1121
外国人のヒューマンライツ（その2） —ヒューマンライツを保障する国際法の視点.....	戸塚 悦朗 [4]...1141
チャーチル政権と原爆、1943～1945年（5）	橋口 豊 [4]...1189
戦国大名武田氏における暴力の規制について（9・完）	畠山 亮 [4]...1207
幸徳秋水大逆事件（1911年）の研究（8） ～大逆事件における供述分析：本件判決を根拠づける被告人らの供述とその形成過程（2）～	山田 早紀／浜田寿美男 [4]...1221
ドイツ家庭事件・非訟事件手続法における 関係人の協力義務の規定について（5・完）	浦谷 知絵 [4]...1277

研究ノート

- 幸徳秋水大逆事件（1911年）の研究（4）
～判決の脆弱性（1）～ ……金子 武嗣 [1]… 225
- 幸徳秋水大逆事件（1911年）の研究（5）
～判決の脆弱性（2）～ ……金子 武嗣 [2]… 629
- 幸徳秋水大逆事件（1911年）の研究（7）
～判決の脆弱性（3）～ ……金子 武嗣 [3]… 893
- ホームレスの人と人権（その1） ……石井 幸三 [4]…1329
- 法解釈学方法論をめぐる一つの序論的考察
——原島重義『法的判断とは何か——民法の基礎理論』（創文社、2002年）を読む——
……………川角 由和 [4]…1349
- 幸徳秋水大逆事件（1911年）の研究（9）
～判決の脆弱性（4）～ ……金子 武嗣 [4]…1389

研究報告

- 滋賀県における公の施設のあり方の現状と課題
——自治体調査の報告と分析——
……………高橋 進／瓜生昌弘／山口 剛／山岡光広／平岡和久 [1]… 277
- ダルクにおける利用者同士及び利用者とスタッフとの
「良好な関係性」に関する研究
……………谷家 優子／加藤 武士／石塚 伸一 [4]…1459

講演

- ドイツにおける「ステルシング（Stealthling）」の可罰性について
……………ティル・ツイーマン（講演者）／石居 圭（翻訳） [1]… 337

判例研究

- 社員2名の合同会社において1名の社員の
除名の請求が認められなかった事例
東京地判令和元年7月3日判例タイムズ1475号210頁、金融・商事判例1577号29頁
……………神吉 正三 [1]… 353
- 預金の払戻請求における銀行の注意義務
——東京地判令和2・6・9金判1605号52頁—— ……神吉 正三 [4]…1513

翻 訳

- ホームレスの人びとの諸権利を守るための
新しい手段としてのホームレス権利章典
……アダム・プロスツカ (Adam Ploszka) (著)／石井幸三 (訳) [1]… 371
- イエーリング『ローマ私法における帰責要素』(2)
——R. v. Jhering, Das Schuldmoment im Römischen Privatrecht, 1867——
……ルドルフ・フォン・イエーリング(著)／川角 由和 (翻訳) [1]… 411
- イエーリング『ローマ私法における帰責要素』(3)
——R. v. Jhering, Das Schuldmoment im Römischen Privatrecht, 1867——
……ルドルフ・フォン・イエーリング(著)／川角 由和 (翻訳) [2]… 693
- イエーリング『ローマ私法における帰責要素』(4)
——R. v. Jhering, Das Schuldmoment im Römischen Privatrecht, 1867——
……ルドルフ・フォン・イエーリング(著)／川角 由和 (翻訳) [3]… 969
- ヴァルター・グロップ『刑法総論』(第4版、2015年)(15)
(Walter Gropp, Strafrecht Allgemeiner Teil, 4. Auflage, 2015)
……金 尚均・玄 守道 (監訳)／山本紘之 (翻訳) [4]…1535
- 韓国における青年基本法……………西村 憲次 [4]…1581

資 料

- 行為からコンフリクトへ？
—刑法の機能的変容— Benno Zabel ……………佐土美由紀 [3]… 993
- 法学会記事……………1619
- 第54巻総目次…………… 611
- 法学会消息…………… 431
- 法学会2020年度決算報告書…………… 442
- 法学会会則…………… 448

2021年度 龍谷大学法学会役員および評議員

会長 本多 滝夫	川角 由和 金 尚均	濱中 新吾 玄 守道	古川原明子 庶務委員
副会長 神吉 正三	越山 和広 斎藤 司	堀 清史 松尾 秀哉	中田 邦博 瀬 畑 源
評議員 石 埼 学	嶋田 佳広 武井 寛	山田 卓平 吉岡 祥充	会計委員 河村 尚志
石塚 伸一	寺川 史朗 野々上 敬介	若林 三奈 渡辺 博明	会計監査委員 赤池 一将
石塚 武志	橋本 祐子	編集委員 丹羽 徹	
今川 嘉文	島山 亮一	鈴木 龍也	
牛尾 洋也	浜井 浩一	橋 口 豊	
大森 健彦	濱 口 晶子		

龍 谷 法 学 第54巻 第4号

2022年3月8日 印刷

2022年3月15日 発行

編集兼
発行人
発行所

龍谷大学法学会会長 本多 滝夫

龍谷大学法学会
京都市伏見区深草塚本町67
電話 (075) 645-7922

印刷所

サンメッセ株式会社
京都市下京区西洞院通七条下る東塩小路町607-10
電話 (075) 366-0124

RYUKOKU HOGAKU

Ryukoku Law Review

Vol. 54, No. 4

March 2022

Articles

- A Study on the Registration and Deregistration of ZEIRISHI (tax accountants)
– Based on Two Tax Evasion Case Involving ZEIRISHI –
..... Kenzo NANIWA (1)
- Lo nuovo sviluppo sulla convenienza *more uxorio* in giurisprudenza (9)
Relativa alle casista in seconda meta di Showa
..... Shoji OKAMOTO (35)
- Eine kritische Analyse über „die Kontroverse von der
Rechtssoziologie“ in Japan (19)
„Vor“ und „Nach“ des zweiten Weltkrieges von
der japanischen Zivilrechtstheorie
– Die frühere Showa-Zeit : Eiichi Makino (2)
..... Yoshikazu KAWASUMI (69)
- The Supervising Function of the Board of Directors and the Role of
Outside Director (3)
..... Shozo KANKI (109)
- Human Rights of Foreigners (Part 2)
In Light of the Protection of Human Rights under International Law
..... Etsuro TOTSUKA (129)
- Churchill Administration and the Atomic Bomb, 1943-1945 (5)
..... Yutaka HASHIGUCHI (177)
- Regulation of violence at Sengoku-daimyo Takeda (9)
..... Ryo HATAKEYAMA (195)
- Statement Analysis on the Statements of the Accused in the case of
Kōtoku Shūsui 2
(A Study on Treason against Emperor in the case of Kōtoku Shūsui (1911) Part 8)
..... Saki YAMADA / Sumio HAMADA (209)
- Zur Mitwirkungspflicht der Beteiligten im Gesetz über das
Verfahren in Familiensachen und in den Angelegenheiten der
freiwilligen Gerichtsbarkeit (5)
..... Tomoe URATANI (265)
- Notes*
- Homeless Persons and their Human Rights (1)
..... Kozo ISHII (317)
- Eine einleitende Betrachtung über die Methodenlehre der Auslegung des Rechts
Ein Beispiel: Shigeyoshi Harashima, „Was ist das rechtliche Urteil, Zugleich
für die Grundlegung des bürgerlichen Rechts“, Soubunsha-Verlag, 2002.
..... Yoshikazu KAWASUMI (337)
- A Study on Treason against Emperor in the case of Kōtoku Shūsui
(1911) Part 9
..... Takeshi KANEKO (377)
- Research report*
- Survey on "Good Relationships" between Members and Staffs in DARCs
..... Yuko TANIYA / Takeshi KATO / Shinichi ISHIZUKA (447)
- Case law study*
- A Note on a Tokyo District Court Decision, June 9, 2020
..... Shozo KANKI (501)
- Translations*
- Walter Gropp, Strafrecht Allgemeiner Teil, 4. Auflage, 2015
..... Sangyun KIM / Sudo HYUN / Hiroyuki YAMAMOTO (523)
- The Basic Law for Youth in South Korea
..... Kenji NISHIMURA (569)
-

Published by

**The Association of Law and Politics
Ryukoku University
Kyoto, Japan**